

設立趣意書

いまや、人類社会は、その歴史上はじめて、真に調和ということを真剣に考え、行動しなければならない転換期に来ていると言える。巨大化し、普通の人間では理解し難い科学・産業技術、一国の経済政策では思い通りに動かない経済システム、不滅と思われていても簡単に崩壊してしまう国家・社会システム。また、その変革も誰も想像をしなかったようなスピードで進行している。これはまさに、人類社会を取り巻くシステムそのものの危機とも言える。

これまでの発想の延長線上での解決策のみでは、もはや真の意味で人類が適応可能な状況を作り出すことはますます困難になりつつある。逆に言えば、これまでのような個別の限られた成果のみを追うのではなく、因果関係が明確でないかもしれない、また、成果がすぐ目の前に現れないかもしれないが、より本質的、より根源的な対応ができる時代になったとも言える。

このような状況を打開し、人類にとって豊かな新時代を切り開く一つの試みとして、学問分野、国籍、世代を越えた人と人との共感を生む交流こそ未来を切り拓く原動力を生み出すものと信じていたい。

そこで、異なった発想の人材を集めた研究会、新世代を切り拓く若手の人材による独創的な研究会など交流を活発にする仕組みを中心に、熱意ある英知の結集により新しい思想を生み出す土壌を提供することを目的として、ここに財団法人新世代研究所を設立することにした。そして、学術の振興及び国際的に社会の発展に寄与したい。

財団法人新世代研究所